



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年8月7日

上場会社名 飯田グループホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3291 URL https://www.ighd.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西河 洋一  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 西野 弘 TEL 0422(38)8828  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年6月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	321,971	7.6	15,743	△22.2	16,182	△15.3	11,057	△13.9	10,939	△14.1	10,889	10.7
2020年3月期第1四半期	299,169	△2.8	20,242	△15.1	19,112	△17.8	12,847	△19.0	12,738	△19.7	9,835	△37.1

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	37.93	—
2020年3月期第1四半期	44.17	—

(注) 「基本的1株当たり四半期利益」は、「親会社の所有者に帰属する四半期利益」を基に算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	1,511,425	796,521	794,899	52.6
2020年3月期	1,536,537	794,639	793,068	51.6

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	31.00	—	31.00	62.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	16.00	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、現時点で新型コロナウイルス感染症の拡大が事業活動及び経営成績に与える影響を合理的に見積ることが困難であることから、未定としております。なお、今後合理的に見積ることが可能となった時点で速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.12「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	294,431,639株	2020年3月期	294,431,639株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	6,050,995株	2020年3月期	6,050,899株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	288,380,682株	2020年3月期1Q	288,381,567株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想を合理的に見積ることが困難であることから、2021年3月期の連結業績予想を未定としております。なお、今後合理的に見積ることが可能になった時点で速やかに開示いたします。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は2020年8月7日（金）に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	7
要約四半期連結損益計算書 .....	7
要約四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(会計方針の変更) .....	12
(セグメント情報) .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言の発出後、社会・経済活動が急速に停滞したことにより極めて厳しい状況となりました。緊急事態宣言が解除された後は、徐々に経済活動が再開されつつありますが、感染が再拡大する「第2波」のリスクがにわかになら高まってきていることから、国内外ともに先行き不透明な状況が続いております。

当不動産業界におきましては、政府による住宅取得支援策や低金利の住宅ローン等により住宅取得環境は下支えされているものの、住宅需給バランスの調整に加え、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない状況においては、住宅取得マインド低下の懸念は払拭されず、当社グループを取り巻く経営環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは住宅事業の継続的な成長を実現するために、急な事業環境の変化にも柔軟に対応できるようなバランスシート管理を行いつつ、「誰もが当たり前にかをえる社会」を実現するために、継続的なコスト管理と品質向上に努めると共に、新型コロナウイルス感染症をきっかけとした生活者の生活様式や住まいに対する価値観の変化を捉え、臨機応変に対応してまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上収益は3,219億71百万円（前年同期比7.6%増）、営業利益は157億43百万円（前年同期比22.2%減）、税引前四半期利益は161億82百万円（前年同期比15.3%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は109億39百万円（前年同期比14.1%減）となりました。

セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

セグメントの名称	件数	売上収益（百万円）	前年同期比（%）
一建設グループ			
（区分）戸建分譲事業	3,018	76,566	17.9
マンション分譲事業	45	5,715	△49.4
請負工事業	448	10,883	△2.8
その他	—	1,389	59.6
小計	3,511	94,555	7.1
飯田産業グループ			
（区分）戸建分譲事業	1,615	50,281	△8.6
マンション分譲事業	84	3,986	1,133.3
請負工事業	59	1,262	4.2
その他	—	2,220	△3.7
小計	1,758	57,751	△1.9
東栄住宅グループ			
（区分）戸建分譲事業	1,175	38,238	8.9
マンション分譲事業	—	—	—
請負工事業	31	1,689	2.1
その他	—	402	66.8
小計	1,206	40,330	9.0
タクトホームグループ			
（区分）戸建分譲事業	962	26,695	20.9
マンション分譲事業	3	55	△34.3
請負工事業	9	167	△37.4
その他	—	393	△9.3
小計	974	27,312	19.5

セグメントの名称	件数	売上収益 (百万円)	前年同期比 (%)
アーネストワングループ			
(区分) 戸建分譲事業	2,933	65,761	9.0
マンション分譲事業	165	6,000	168.5
請負工事業	55	1,841	33.5
その他	—	106	8.7
小計	3,153	73,709	15.1
アイディホームグループ			
(区分) 戸建分譲事業	1,042	25,566	1.6
マンション分譲事業	—	—	—
請負工事業	6	212	20.8
その他	—	142	8.9
小計	1,048	25,921	1.8
その他(注) 5			
(区分) 戸建分譲事業	4	108	△24.4
マンション分譲事業	3	109	7.4
請負工事業	—	0	—
その他	—	2,173	△9.0
小計	7	2,392	△9.2
(区分計) 戸建分譲事業	10,749	283,217	7.8
マンション分譲事業	300	15,867	13.0
請負工事業	608	16,057	1.1
その他	—	6,829	5.5
総合計	11,657	321,971	7.6

- (注) 1. セグメント間の取引については、相殺消去しております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
3. 戸建分譲事業には、戸建住宅のほか、宅地等が含まれます。マンション分譲事業には、分譲マンションのほか、マンション用地等が含まれます。請負工事業には、注文住宅のほか、リフォームやオプション工事等が含まれます。  
4. 請負工事業等の売上収益は、一定期間にわたり履行義務が充足されることに伴って認識される収益ですが、件数はいずれの区分も資産の引渡し件数を記載しております。  
5. 「その他」のセグメントは、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファーストウッド(株)等の木材製造事業等、ホームトレードセンター(株)及び当社の事業に係るもの等であります。

## (2) 財政状態に関する説明

### ①資産、負債及び資本の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は1兆5,114億25百万円となり、前連結会計年度末比で251億11百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金の減少115億71百万円及び棚卸資産の減少142億6百万円等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は7,149億4百万円となり、前連結会計年度末比で269億93百万円の減少となりました。これは主に、営業債務及びその他の債務の減少79億28百万円、未払法人所得税等の減少79億33百万円、社債及び借入金の減少52億76百万円及びその他の金融負債の減少58億65百万円等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の資本合計は7,965億21百万円となり、前連結会計年度末比で18億81百万円の増加となりました。これは主に、剰余金の配当90億7百万円に対し、四半期利益110億57百万円を計上したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は3,729億12百万円となり、前連結会計年度末比で114億22百万円の減少となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は94億66百万円(前年同期は535億54百万円の使用)となりました。

これは主に、税引前四半期利益161億82百万円、棚卸資産の減少額126億51百万円及び法人所得税の支払額186億68百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は52億84百万円(前年同期は35億85百万円の使用)となりました。

これは主に有形固定資産の取得による支出28億85百万円及び投資の取得による支出19億37百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は156億44百万円(前年同期は40億48百万円の獲得)となりました。

これは主に、借入金の増加246億56百万円、社債の償還による支出300億円及び配当金の支払額88億72百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響の拡大や長期化による不確実性が高い状況にあります。また、同感染症は収束の兆しが見えておらず、その影響の度合いを現時点で見通すことは不可能な状況です。そのため、当社グループにおいては、新型コロナウイルス感染拡大が当社グループの業績に与える影響について、現時点では合理的に算出することが困難なことから、2021年3月期の業績予想の開示を差し控えさせていただきます。今後、状況が収束し、業績予想を合理的に見積もることが可能となった段階で、速やかに公表させていただきます。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び預金	387,003	375,431
営業債権及びその他の債権	6,887	5,491
契約資産	4,183	6,281
棚卸資産	709,240	695,033
営業貸付金及び営業未収入金	38,606	37,569
未収還付法人所得税	8,613	8,595
その他の金融資産	3,841	3,827
その他の流動資産	12,159	7,705
流動資産合計	1,170,535	1,139,937
非流動資産		
有形固定資産	102,258	105,076
使用権資産	16,887	16,501
のれん	199,776	199,776
無形資産	1,750	1,705
その他の金融資産	33,003	36,527
繰延税金資産	11,964	11,522
その他の非流動資産	361	378
非流動資産合計	366,001	371,488
資産合計	1,536,537	1,511,425

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	321,592	317,289
リース負債	4,574	4,611
営業債務及びその他の債務	138,055	130,126
その他の金融負債	10,101	4,209
未払法人所得税等	13,023	5,090
契約負債	5,533	6,395
その他の流動負債	16,753	15,960
流動負債合計	509,635	483,684
非流動負債		
社債及び借入金	202,438	201,464
リース負債	13,589	13,101
その他の金融負債	1,309	1,335
退職給付に係る負債	9,489	9,717
引当金	4,608	4,851
繰延税金負債	569	493
その他の非流動負債	257	256
非流動負債合計	232,262	231,220
負債合計	741,897	714,904
資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	418,941	418,161
利益剰余金	379,073	381,853
自己株式	△13,203	△13,203
その他の資本の構成要素	△1,743	△1,911
親会社の所有者に帰属する持分合計	793,068	794,899
非支配持分	1,571	1,621
資本合計	794,639	796,521
負債及び資本合計	1,536,537	1,511,425



(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上収益	299,169	321,971
売上原価	△249,883	△276,259
売上総利益	49,285	45,712
販売費及び一般管理費	△29,225	△30,104
その他の営業収益	343	326
その他の営業費用	△160	△190
営業利益	20,242	15,743
金融収益	109	1,373
金融費用	△1,239	△934
税引前四半期利益	19,112	16,182
法人所得税費用	△6,265	△5,125
四半期利益	12,847	11,057
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	12,738	10,939
非支配持分	109	117
四半期利益	12,847	11,057
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	44.17	37.93
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—

(要約四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期利益	12,847	11,057
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金 融資産	△3,011	△168
純損益に振り替えられることのない項目 合計	△3,011	△168
税引後その他の包括利益	△3,011	△168
四半期包括利益	9,835	10,889
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	9,726	10,771
非支配持分	109	117
四半期包括利益	9,835	10,889

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					確定給付制度の再測定	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産
2019年4月1日残高	10,000	418,913	341,567	△13,201	△434	1,344
会計方針の変更	—	—	△261	—	—	—
修正再表示後の残高	10,000	418,913	341,306	△13,201	△434	1,344
四半期利益	—	—	12,738	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—	△3,011
四半期包括利益合計	—	—	12,738	—	—	△3,011
配当金	—	—	△8,939	—	—	—
自己株式の変動	—	—	—	△0	—	—
その他	—	27	1,913	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	27	△7,026	△0	—	—
2019年6月30日残高	10,000	418,941	347,018	△13,202	△434	△1,667

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			
	その他の資本の構成要素		非支配持分	合計
	合計	合計		
2019年4月1日残高	910	758,190	30	758,220
会計方針の変更	—	△261	—	△261
修正再表示後の残高	910	757,929	30	757,959
四半期利益	—	12,738	109	12,847
その他の包括利益	△3,011	△3,011	—	△3,011
四半期包括利益合計	△3,011	9,726	109	9,835
配当金	—	△8,939	△44	△8,984
自己株式の変動	—	△0	—	△0
その他	—	1,941	1,233	3,175
所有者との取引額等合計	—	△6,998	1,189	△5,809
2019年6月30日残高	△2,101	760,656	1,329	761,986

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					確定給付制度の再測定	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産
2020年4月1日残高	10,000	418,941	379,073	△13,203	△394	△1,349
四半期利益	—	—	10,939	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—	△168
四半期包括利益合計	—	—	10,939	—	—	△168
配当金	—	—	△8,939	—	—	—
自己株式の変動	—	—	—	△0	—	—
新株予約権の失効	—	△780	780	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△780	△8,159	△0	—	—
2020年6月30日残高	10,000	418,161	381,853	△13,203	△394	△1,517

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			
	その他の資本の構成要素		非支配持分	合計
	合計	合計		
2020年4月1日残高	△1,743	793,068	1,571	794,639
四半期利益	—	10,939	117	11,057
その他の包括利益	△168	△168	—	△168
四半期包括利益合計	△168	10,771	117	10,889
配当金	—	△8,939	△67	△9,007
自己株式の変動	—	△0	—	△0
新株予約権の失効	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△8,939	△67	△9,007
2020年6月30日残高	△1,911	794,899	1,621	796,521

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	19,112	16,182
減価償却費及び償却費	1,969	2,388
金融収益	△109	△1,373
金融費用	1,239	934
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△55,232	12,651
営業貸付金及び営業未収入金の増減額 (△は増加)	3,336	1,036
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△4,940	△7,469
その他	3,657	4,735
小計	△30,967	29,085
補助金の受取額	2,677	—
利息及び配当金の受取額	26	35
利息の支払額	△859	△988
法人所得税の支払額	△24,441	△18,668
法人所得税の還付額	10	1
営業活動によるキャッシュ・フロー	△53,554	9,466
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△370	△350
定期預金の払戻による収入	870	500
有形固定資産の取得による支出	△3,634	△2,885
有形固定資産の売却による収入	7	2
無形資産の取得による支出	△122	△105
投資の取得による支出	△0	△1,937
投資の売却、償還による収入	0	—
貸付による支出	△775	△547
貸付金の回収による収入	413	48
その他	25	△8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,585	△5,284
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	14,609	25,878
長期借入れによる収入	34	—
長期借入金の返済による支出	△531	△1,222
社債の償還による支出	—	△30,000
リース負債の返済による支出	△1,147	△1,360
配当金の支払額	△8,871	△8,872
その他	△44	△67
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,048	△15,644
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2	39
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△53,094	△11,422
現金及び現金同等物の期首残高	337,110	384,335
現金及び現金同等物の四半期末残高	284,016	372,912

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当社グループの要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、以下を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

なお、当第1四半期連結累計期間の法人所得税費用は、見積年次実効税率を基に算定しております。

基準書	基準書名	新設・改訂の概要
IAS第1号 IAS第8号	財務諸表の表示 会計方針、会計上の見積りの変更及び誤謬	「重要性がある」の定義を修正
IFRS第3号	企業結合	企業結合に関する事業の定義を修正
IFRS第7号 IFRS第9号	金融商品：開示 金融商品	IBOR改革に対応してヘッジ会計に関する要求事項の一部を修正

上記基準書の適用による要約四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、連結子会社単位及び当社の事業単位を事業セグメントとして認識し、「一建設グループ」「飯田産業グループ」「東栄住宅グループ」「タクトホームグループ」「アーネストワングループ」及び「アイディホームグループ」を報告セグメントとしております。各報告セグメントにおける主な事業内容は以下のとおりであります。

報告セグメントの名称	主な事業内容
一建設グループ	戸建分譲事業、マンション分譲事業、請負工事事業、投資用収益物件開発販売事業
飯田産業グループ	戸建分譲事業、マンション分譲事業、請負工事事業、不動産賃貸事業、スパ温泉事業
東栄住宅グループ	戸建分譲事業、請負工事事業、不動産賃貸事業
タクトホームグループ	戸建分譲事業、請負工事事業、不動産賃貸事業
アーネストワングループ	戸建分譲事業、マンション分譲事業、請負工事事業
アイディホームグループ	戸建分譲事業、請負工事事業

(2) セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりであります。

なお、セグメント間の売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント						計
	一建設 グループ	飯田産業 グループ	東栄住宅 グループ	タクトホーム グループ	アーネストワン グループ	アイディホーム グループ	
売上収益							
外部収益	88,293	58,849	37,016	22,862	64,048	25,463	296,534
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	36	117	76	245	37	—	513
合計	88,329	58,966	37,093	23,108	64,086	25,463	297,048
セグメント利益 (営業利益)	6,168	4,406	2,472	1,048	4,742	1,279	20,117
金融収益	—	—	—	—	—	—	—
金融費用	—	—	—	—	—	—	—
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
売上収益				
外部収益	2,634	299,169	—	299,169
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	12,285	12,798	△12,798	—
合計	14,919	311,968	△12,798	299,169
セグメント利益 (営業利益)	60	20,178	64	20,242
金融収益	—	—	—	109
金融費用	—	—	—	△1,239
税引前四半期利益	—	—	—	19,112

(注) 1. 「その他」のセグメントは、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファーストウッド(株)等の木材製造事業等、ホームトレードセンター(株)及び当社の事業に係るもの等であります。

2. セグメント利益の調整額64百万円は、セグメント間取引消去等1,142百万円、各報告セグメントに配分していない全社(本社)収益及び費用△1,077百万円であります。全社収益は報告セグメントに帰属しない収益であり、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない当社の一般管理費であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント						計
	一建設 グループ	飯田産業 グループ	東栄住宅 グループ	タクトホーム グループ	アーネストワン グループ	アイディホーム グループ	
売上収益							
外部収益	94,555	57,751	40,330	27,312	73,709	25,921	319,579
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	28	24	115	318	40	—	526
合計	94,583	57,775	40,445	27,630	73,749	25,921	320,106
セグメント利益 (営業利益)	3,440	3,387	2,077	996	4,776	619	15,297
金融収益	—	—	—	—	—	—	—
金融費用	—	—	—	—	—	—	—
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
売上収益				
外部収益	2,392	321,971	—	321,971
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	11,918	12,444	△12,444	—
合計	14,310	334,416	△12,444	321,971
セグメント利益 (営業利益)	321	15,619	123	15,743
金融収益	—	—	—	1,373
金融費用	—	—	—	△934
税引前四半期利益	—	—	—	16,182

(注) 1. 「その他」のセグメントは、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファーストウッド(株)等の木材製造事業等、ホームトレードセンター(株)及び当社の事業に係るもの等であります。

2. セグメント利益の調整額123百万円は、セグメント間取引消去等965百万円、各報告セグメントに配分していない全社(本社)収益及び費用△841百万円であります。全社収益は報告セグメントに帰属しない収益であり、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない当社の一般管理費であります。